

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和6年度)

(宛先)岡崎市長

令和7年 月 日

団体名 和太鼓チーム 連鼓

代表者 岡田 静香

構成員 19 人(※令和7年4月1日時点の構成員数)

団体の目的: 団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

伝統芸能、和太鼓を学び、広め、多くの人に楽しんでいただく。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。

なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
令和6年 4/27(土)	デイサービスセンター から子菜店	センターのスタッフの方々と 利用者の皆さん	30人	和太鼓の演奏を楽しんでいただき、利用者の方々と太鼓と一緒にリズムをとり、歌を歌ったりと、楽しんでいただきました。
9/7(土)	特設施設 有料老人ホーム くらら倉庫	センターのスタッフの方々と 利用者の皆さん	30人	和太鼓の演奏を楽しんでいただき、リズムあそびをしていただきました。
9/16(月)	グループホーム 義典	センターのスタッフの方々と 利用者、ご家族の方 の皆さん	50人	敬老を祝う会に毎年お参りいただき、和太鼓の演奏を楽しんでいただきました。
10/30(土)	岡崎 ニューグランドホテル	基礎生物研究所の方々と、海外の研究者の方々	100人	基礎生物研究所が開催の国際シンポジウムパーティのセレモニー。和太鼓の演奏を楽しんでいただき、海外の方にも太鼓を体験してもらい、楽しんでいただきました。

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。＜ex.自然環境＞

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

和太鼓の音の波が、親しいやすき、楽しさを体感していただけたと思います。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← 5 (4) 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

もっと多くの方に和太鼓を楽しんで頂きたいです。

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。